

齋賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

[<< 乳幼児に使えるアレグラDSが供給再開 | TOP | 心筋梗塞と急性感染症 >>](#)

2019年01月24日

[<< 2023年04月 >>](#)

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

最近の記事

- [\(04/28\)小児の腸重積・ロタウイルスワクチンとの関係について](#)
- [\(04/26\)新型コロナの5類変更について](#)
- [\(04/25\)COPDガイドライン・2023](#)
- [\(04/22\)静脈血栓塞栓症の弾性ストッキングの効果](#)
- [\(04/20\)ヨーグルトは更年期の体重増加に予防効果あり](#)

最近のコメント

- [Ⅱ型糖尿病患者にスルホニル尿素薬の有効性について](#) by (04/19)
- [腫瘍関連遺伝子の変異とピロリ菌感染](#) by (04/08)
- [心不全\(HFpEF\)にもエクササイズが必要](#) by (04/07)
- [前立腺癌の積極的監視に直腸指診は不要?](#) by (03/04)
- [前立腺癌の積極的監視に直腸指診は不要?](#) by (02/28)

タグクラウド

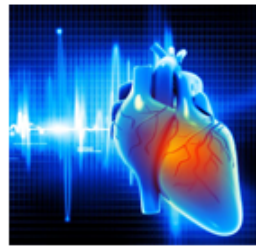
カテゴリ

- [小児科](#) (236)
- [循環器](#) (267)
- [消化器・P P I](#) (152)
- [感染症・衛生](#) (300)
- [糖尿病](#) (137)
- [喘息・呼吸器・アレルギー](#) (106)
- [インフルエンザ](#) (110)
- [肝臓・肝炎](#) (65)
- [薬・抗生剤・サプリメント・栄養](#)

心房細動の予測因子としてのBNP

心房細動の予測因子としてのBNP

Data-driven discovery and validation of circulating blood-based biomarkers associated with prevalent atrial fibrillation



心房細動は増加傾向で、患者さんにとっても生涯に多くの負担を強いられます。とは言え予防として多くの人に心電図をスクリーニングをするのは、患者負担が大き過ぎます。そこで、血液検査でBNPとFGF-23を検査することにより、心房細動のリスク管理としてその後の経過や治療に役立てようとする論文が発表になっています。統計学的処置（コーホウ研究）が大変関わっていますので、浅学の身としては、ザックリと切り捨てて纏めてみました。

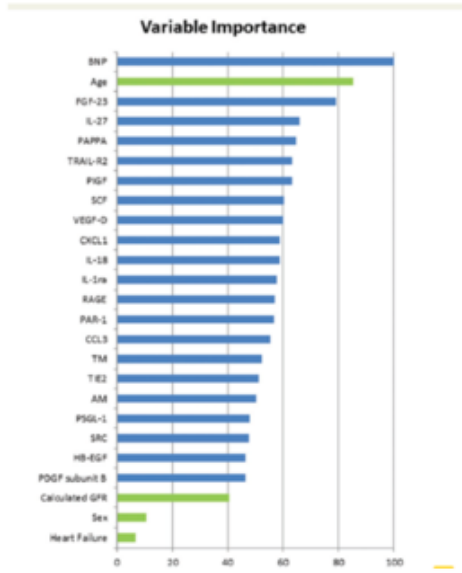
- 1) 入院の照会があった明らかに心房細動のある患者又はCHA2DS2-VASc が2点以上の患者638名を、2014~2016年にかけて調べています。全ての登録患者に7日間のambulatory ECG（イベント心電図）を実施して、silent AF（発作性心房細動など）は除外しています。登録と除外に関しては、下記のsuppleのPDFをご参照ください。
- 2) 血液検査（biomarker）の中で、BNPとFGF-23の二つが最も心房細動の予測因子でした。尚、FGFは保険適応外のため本院では実施していません。BNPは心房の拡張に関係します。圧と容量の負荷が心房に関わっているとBNPは増加します。そのため心房細動と密接に関係してきます。つまりその負荷を軽減する事、すなわち降圧が心房細動の発生を低下させます。一方FGF-23は心筋細胞の再構築（remodeling）を促し心筋細胞の異所性の興奮を惹起して、心房細動の誘発に関与してきます。
- 3) 結論的には、下記のグラフの様にそれぞれの重要度が示されています。

[指導\(52\)](#)
[脳・神経・精神・睡眠障害\(54\)](#)
[整形外科・痛風・高尿酸血症\(38\)](#)
[ワクチン\(88\)](#)
[癌関係\(11\)](#)
[脂質異常\(30\)](#)
[甲状腺・内分泌\(20\)](#)
[婦人科\(12\)](#)
[泌尿器・腎臓・前立腺\(47\)](#)
[熱中症\(7\)](#)
[日記\(25\)](#)
[その他\(88\)](#)

過去ログ

[2023年04月\(15\)](#)
[2023年03月\(15\)](#)
[2023年02月\(14\)](#)
[2023年01月\(15\)](#)
[2022年12月\(12\)](#)
[2022年11月\(16\)](#)
[2022年10月\(15\)](#)
[2022年09月\(13\)](#)
[2022年08月\(17\)](#)
[2022年07月\(13\)](#)
[2022年06月\(15\)](#)
[2022年05月\(15\)](#)
[2022年04月\(14\)](#)
[2022年03月\(15\)](#)
[2022年02月\(14\)](#)
[2022年01月\(16\)](#)
[2021年12月\(14\)](#)
[2021年11月\(17\)](#)
[2021年10月\(17\)](#)
[2021年09月\(13\)](#)
[2021年08月\(16\)](#)
[2021年07月\(12\)](#)
[2021年06月\(16\)](#)
[2021年05月\(16\)](#)
[2021年04月\(14\)](#)
[2021年03月\(18\)](#)
[2021年02月\(19\)](#)
[2021年01月\(16\)](#)
[2020年12月\(17\)](#)
[2020年11月\(15\)](#)
[2020年10月\(17\)](#)
[2020年09月\(19\)](#)
[2020年08月\(14\)](#)
[2020年07月\(17\)](#)
[2020年06月\(14\)](#)
[2020年05月\(21\)](#)
[2020年04月\(18\)](#)
[2020年03月\(18\)](#)
[2020年02月\(18\)](#)
[2020年01月\(19\)](#)
[2019年12月\(14\)](#)
[2019年11月\(15\)](#)
[2019年10月\(18\)](#)
[2019年09月\(18\)](#)
[2019年08月\(14\)](#)
[2019年07月\(14\)](#)
[2019年06月\(16\)](#)
[2019年05月\(14\)](#)
[2019年04月\(18\)](#)
[2019年03月\(19\)](#)

以降はカテゴリーで検索してください。



私見)

多くの心房細動の患者さんは、既にBNP（本院ではpro-BNP）が高値です。BNPは心不全の診断マーカーとして知られていますが、そのため患者さんは却って過剰に心配してしまいます。その点誤解がないように注意しつつ、本院でも心房細動に関してBNPの扱いを再考します。例えば心房細動の患者さんと、BNPが増加傾向なら負荷の軽減治療を考察し、心房細動がない高齢者でも左房負荷又はBNPを時々測定して、心房細動の予防に繋げる事も一つの戦略だと思っています。

[biomarkers.pdf](#)
[ehy815_supp.pdf](#)
[chadスコアー.pdf](#)

0 | 0
いいね！

ツイート | [ブックマーク](#)

【循環器の最新記事】

- [静脈血栓症の弾性ストッキングの効果](#)
- [心拡張不全（HFpEF）の総説](#)
- [赤ワインは心血管疾患の予防](#)
- [PPIが糖尿病患者の心血管疾患を誘発する..](#)
- [高齢者にとってゴルフは勝るとも劣らない運..](#)

この記事へのコメント

先日、駅前の観光案内所に『シ・ゴ・ト・サ・ガシ・テ・マ・ス』と、外人さん。

案内所の方に、うちはそう言うところじゃないので、仕事探してるんなら職安に行つてと言われてましたが...(^o^;)

恐らく、観光案内に来ちゃうくらいだから、職安なんてわかんないでしょうね(-_-;)

よその国にきて、大変ですよね...

Posted by at 2019年01月24日 23:01

